

ウォーターフロント振興支援事業報告

若洲海浜公園『SEA-FRONT-MUSEUM』（東京港埠頭公社）

(1) 実施日 平成19年3月17日（土）、18日（日）、21日（水）、24日（土）、26日（月）

(2) 実施時 9時00分～16時30分まで

(3) 実施場所 若洲海浜公園 護岸壁

(4) 協働学校 深川第五中学校（校長：清水研一郎 担当：海藤美鈴）

(5) 参加者数 17日（土） 7名（教師を含む）

18日（日） 11名（ 〃 ）

21日（水） 11名（ 〃 ）

24日（土） 15名（ 〃 ）

26日（月） 13名（ 〃 ）

(6) 実施内容 若洲海浜公園外周の護岸壁に、深川第五中学校の生徒により、海をモチーフとした絵を描いてもらった。5日間に亘り延べ57名の生徒・教師が描画に従事し、高さ1.5m×幅1.1mのカラフルな絵が2枚完成した。この絵により殺風景だった護岸壁周辺が明るく華やぎ、訪れる人にも好評を博している。

(7) その他 護岸に描画することについては、未だ評価は定まっていない。周辺環境と必ずしも馴染まないという意見もある。そこで今回は、来園者を対象に護岸への描画についての評価を含めたアンケート調査を行なっている。その中から護岸壁への描画に対する評価についての結果を以下に示す。

回答者の性別・年齢について		比率 (%)
(1) 性別	23名	
①男性	13名	57%
②女性	10名	43%
(2) 年齢	23名	
①20歳未満	0名	0%
②20～30歳代	10名	43%
③40～50歳代	9名	39%
④60歳以上	4名	17%

描画に対する評価

絵画など作品のテーマについてどのように感じましたか		
	23名	
①興味を覚えた	17名	74%
②興味を覚えたが改善の余地あり	4名	17%

③興味を覚えない	2名	9%
----------	----	----

絵画など作品をご覧になったの印象はどうですか		
	23名	
①たいへん良い	9名	39%
②良い	13名	57%
③あまり良くない	1名	4%
④悪い	0名	0%

展示物などの色合いやデザイン、配置などは風景になじんでいると思われませんか		
	23名	
①よくなじんでいる	11名	48%
②そこそこなじんでいる	10名	43%
③あまりなじんでいるとは思えない	2名	9%



